

## 第 4 1 回 オール九州コンテスト規約

### 1 開催日時

2020年11月22日(日)21時00分から11月23日(月/祝)15時00分(JST)まで

### 2 参加資格

日本国内のアマチュア局

管内局：九州（沖縄県を含む）で運用する局

管外局：九州（沖縄県を含む）以外で運用する局

### 3 交信相手

管内局：日本国内のアマチュア局

管外局：管内局

### 4 参加部門及び種目と使用周波数

電信電話部門				電信部門			
種 目		コードナンバー		種 目		コードナンバー	
		管内局	管外局			管内局	管外局
SOP	3.5MHz バンド	KF3.5	XF3.5	SOP	1.9MHz バンド	KC1.9	XC1.9
SOP	7MHz バンド	KF7	XF7	SOP	3.5MHz バンド	KC3.5	XC3.5
SOP	14MHz バンド	KF14	XF14	SOP	7MHz バンド	KC7	XC7
SOP	21MHz バンド	KF21	XF21	SOP	14MHz バンド	KC14	XC14
SOP	28MHz バンド	KF28	XF28	SOP	21MHz バンド	KC21	XC21
SOP	50MHz バンド	KF50	XF50	SOP	28MHz バンド	KC28	XC28
SOP	144MHz バンド	KF144	XF144	SOP	50MHz バンド	KC50	XC50
SOP	430MHz バンド	KF430	XF430	SOP	144MHz バンド	KC144	XC144
SOP	マルチバンド	KFSM	XFSM	SOP	430MHz バンド	KC430	XC430
MOP	マルチバンド	KFMM	XFMM	SOP	マルチバンド	KCSM	XCSM
QRP	マルチバンド	KQRP	XQRP				
NEW	マルチバンド	KNEW	XNEW				

#### ※注意事項

- (1) シングルオペレーター(SOP)部門の最大電力は100W
  - ・100Wを超えて参加した局はマルチオペ部門とする。
- (2) QRP部門
  - ・空中線電力5W以下とする。
- (3) ニューカマー(NEW)部門
  - ・局免許(再開局含)年月日が開催日の3年前の同日以降に免許された局
  - ・免許年月日をサマリーシートの意見欄に記載する。

#### 運用周波数帯

アマチュア バンド	使用周波数帯	
	電 信	電 話
1.9MHz 帯	1.9075～1.9125MHz	-----
3.5MHz 帯	3.510～3.530MHz	【AM/SSB】 3.535～3.570MHz
7MHz 帯	7.010～7.040MHz	【AM/SSB】 7.060～7.140MHz
14MHz 帯	14.050～14.080MHz	【AM/SSB】 14.250～14.300MHz

21MHz 帯	21.050～21.080MHz	【AM/SSB】 21.350～21.450MHz
28MHz 帯	28.050～28.080MHz	【AM/SSB】 28.600～28.850MHz
		【FM】 29.200～29.300MHz
50MHz 帯	50.250～50.300MHz	【AM/SSB】 50.300～51.000MHz
		【FM】 51.000～52.000MHz
144MHz 帯	144.050～144.090MHz	【AM/SSB】 144.250～144.500MHz
		【FM】 144.750～145.600MHz
430MHz 帯	430.050～430.090MHz	【AM/SSB】 430.250～430.700MHz
		【FM】 432.100～434.000MHz

## 5 交信方法

### (1) 呼び出し

- ①電話の場合 CQ コンテスト（またはCQ 九州コンテスト）
- ②電信の場合 CQ TEST（またはCQ 6 TEST）

### (2) コンテストナンバー交換

- 管内局：RS(T)＋市郡区ナンバー  
管外局：RS(T)＋都道府県支庁ナンバー

## 6 交信上の禁止事項

- (1) クロスバンドによる交信
- (2) コンテスト中の運用場所の変更（注）
- (3) シングルオペの同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射
- (4) マルチオペの同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射
- (5) マルチオペの複数地点からの運用
- (6) レピータによる交信
- (7) マルチオペでの参加者はシングルオペ（個人局）との掛け持ち運用禁止

（注）移動局かつシングルオペに限り、運用開始時のマルチプレイヤー内の運用場所変更を認める。

## 7 得点およびマルチプレイヤー

### (1) 得点

- コンテストナンバーの交換が完全に行なわれた交信を1点とする。  
同一バンドにおける重複交信（同一局との2回以上の交信）（注） 0点  
（注）電波型式が異なる場合の同一局との2回以上の交信も重複交信

### (2) マルチプレイヤー

- 交信相手局の運用場所を示す異なる市、郡、区及び都道府県。  
バンドが異なれば同一市、郡、区及び都道府県であってもマルチプレイヤーとする。

## 8 総得点の計算方法

### (1) オールバンドの場合

〔各バンドにおける得点の和〕 × 〔各バンドで得たマルチプレイヤーの和〕

### (2) シングルバンドの場合

〔当該バンドにおける得点の和〕 × 〔当該バンドで得たマルチプレイヤーの和〕

## 9 書類の提出

### (1) 電子ログによる場合

- 形式はJARL主催コンテストの電子ログと同様とする。  
（R1.0での提出を希望します）

(電子ログ作成方法は「電子ログ提出方法(解説)」を参照)

[https://www.jarl.org/Japanese/1\\_Tanoshimo/1-1\\_Contest/e-log.htm](https://www.jarl.org/Japanese/1_Tanoshimo/1-1_Contest/e-log.htm)

電子ログ作成ツールの使用、またはEメールによる場合はテキスト形式のファイルを貼付け(添付はしない)件名に自局のコールサイン(半角大文字)だけを記入。

いずれも提出先メールアドレスは [ja6test2020@jarl.com](mailto:ja6test2020@jarl.com)

(2) 紙ログによる場合(手書きのみ受け付けします)

JARL 制定の「サマリーシート」および「ログシート」(または同形式のもの、A4判)を使用し必要事項を記入して提出する。

(3) その他、本規約にない事項については JARL 主催のコンテスト規約に準ずる。

(4) 記入内容は種目に応じて、次のとおりとする。

① マルチオペの場合

全オペレータのコールサイン(コールサインがない場合は氏名)を JARL 電子ログ形式では [マルチオペ種目運用者のコールサインまたは氏名(MULTIOPLIST)] 欄に記入する。

紙ログの場合はサマリーシートの意見欄に明記すること。

(同欄に全部記入できない場合は、サマリーシートの裏面または別紙に記入する)

(5) 書類は、[参加部門および種目]のうち、いずれか1種目のみに提出すること。

2以上の局で参加したときは、そのいずれかの1局に限っての提出とする。

(6) 提出締切日 2020年12月02日(水) **紙ログの場合は消印有効**

(7) 紙ログの場合の郵送先

〒851-2215 長崎市鳴見台2-16-18

JA6EIM 富増 清志

オール九州コンテスト係

封筒の裏面には自局の住所、氏名、コールサインを明記のこと。

(8) 個人情報の利用について

JARL は、個人情報を取得した際の利用目的の範囲内で JARL の実施する

コンテスト業務遂行(集計・審査・賞状発送・コメント集作成等)のために利用する。

## 10 賞

(1) 各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局に賞状を贈呈する。

ただし、入賞は JARL 会員のみとし、同点の場合は最終発信時間が早い方を上位とする。

参加局数 10局以下: 1位のみ。 11局~20局: 2位まで。 21局~30局: 3位まで。

31局以上: 5位まで。

(2) 書類提出局には景品を抽選で若干名に贈呈する。ただし、JARL 会員に限る。

## 11 失格事項等

(1) 次の事項は、失格とする。

① ログシートに記載されている発信または受信局のコールサイン等について

審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められた場合。

② この規約に定める事項に違反した場合。

## 12 管内登録クラブの得点および順位等

管内局として参加したその構成員(個人局、社团局登録クラブ1局)が取得した得点の和をクラブごと上位3位まで表彰する。

なお、サマリーシートに登録クラブ番号が記載されていない場合は計上しない。

## 13 結果発表

JARL NEWS

九州地方本部 HP(<http://www.jarl.com/kyushu/>) で発表

コンテスト結果希望者は上記宛に **94円切手貼付の SASE(長3)**を同封のこと。

## 14 担当支部及び問合せ先

JARL 長崎県支部コンテスト委員会 富増清志 [ja6eim@jarl.com](mailto:ja6eim@jarl.com)